

去る2月16日（木）、清田区社会福祉協議会主催の「福祉のまち推進センター活動交換会」が、区内の町内会で実践されている様々な福祉活動に耳を傾け、今後の活動についてみんなで考える機会となりました。

第1部 実践発表Ⅱ 北野まきば町内会福祉推進委員会 福祉推進委員長 菊池 正さん 【要旨】



菊池 正 委員長

北野まきば町内会では、町内住民の交流と「和」を広げる様々なサロンを開催しています。

いきいきサロンとしては、まきば珠算愛好会「まきば88会」や手芸同好会「まきばサンひまわりの会」、交流の機会として「茶話会」など、住民が興味を持ち気軽に参加することができるサロンが人気です。

また、北野まきば町内会が関わって実施している「まきばサロン」は、映画の上映会（サロンシアター）や珈琲タイム、音楽会など趣向を凝らして実施していますが、特徴的なのは毎月第2日曜日の夕時に開催している「居酒屋たそがれ」です。この「居酒屋たそがれ」は町内会の身近な交流の場として、布拉リと立ち寄っていただき、お酒を飲みながら親睦をはかるというものです、毎回盛況で北野まきば町内会には欠かすことのできないサロンのひとつになっています。

また、町内の住民へは、これらのサロンの取り組みを広報誌「サロンニュース」でお知らせをし、参加者が増えふれあいの場がますます活性化していくように取り組んでいます。

活動をとおして住民の「和」が広がり、いきいきとしたサロンが末永く継続していくよう、皆さんと協力しながら運営をしています。



第2部 情報交換（ディスカッション）



熱心に耳を傾ける参加者



ディスカッションの様子



【概要】

- ・災害時の初期行動隊の活動をもっと具体的に教えてください。
- ・町内会での見守り活動は、少しずつ無理をしないで親睦を深めながら行うことが大事。
- ・全市的に見ても、北野まきば町内会は活発にサロン活動をしている。
- ・札幌市社会福祉協議会地域福祉係の佐藤係長による、見守り活動の全市的な動向の情報提供。



町内会福祉活動の実践報告

福祉のまち推進センターモデル活動地区活動報告

平成23年度、福まちモデル活性化支援事業の指定を受けた平岡地区では、福祉推進委員や各単位町内会役員等を対象に、福まち活動の基本から、地域の実践報告等のべ4回にわたる研修会を計画的に実施してきました。その効果もあり、各単位町内会から福祉推進委員会設立に向けた動きが活発化してきました。この動きをさらに推進していくため次年度も引き続き平岡地区をモデル地区に指定し活動の支援にあたっていきます。